

7月23日に夏休みこども村を開催しました！

JA東京みなみでは、食農教育事業の一環として小学校3年生～6年生を対象に『夏休みこども村』を開催しています。

農業を体験し、地域農業を身近に感じてもらうため、管内の農家を巡る日帰りツアーに出発！
楽しかった思い出をまとめました。

1.開村式(大西園:稲城市)

こども村の開村式として、こども村の趣旨や注意事項などの説明がありました。

そのあときゅうりの収穫をしました。



2.きゅうりの収穫(大西園:稲城市)

こどもたちは大好きなきゅうりを1本1本丁寧に収穫。

きゅうりの成長はとても早く、1日に2回収穫することもあると大西園の上原さんから教えてもらいました。



3.ブルーベリー収穫体験(新倉農園:多摩市)

多摩市内の新倉農園でブルーベリーを収穫しました。新倉さんから、どの実が熟して美味しいか教えてもらい、甘酸っぱくて美味しいブルーベリーをたくさん収穫できてこどもたちは大喜び。



4.昼食(日野支店)

地場産の野菜をたくさん使ったカレーライスとサラダの昼食です。

ネバネバが美味しい地場産のオクラもカレーに入れました。

甘口と辛口、どちらも大人気でした♪



5.エコバック作り(日野支店)

新聞紙を使ったエコバック作り。出来上がったあとは、摘み取ったブルーベリーや野菜などをたくさん入れてお土産にしました。



6.タマゴ詰め体験(日野支店)

紙でできたタマゴパックに好きな絵を描き、オリジナルのタマゴパックを作りました。日野市内の養鶏場で採れた新鮮なタマゴを、割れないように慎重に詰めました。



7.野菜の収穫体験(JA農園)

JA職員が丹精込めて育てたピーマンとミニトマトを収穫しました。

こども達は収穫ばさみで手を切らないように気をつけながら、収穫に夢中でした。



8.野菜の袋詰め体験(日野支店)

農家さんが野菜をビニールに詰める
ときに使う「バックシーラー」を使っ
て、こどもたちも袋詰めに挑戦。



9.『ちゃぐりん』でお勉強(日野支店)

JAの職員が先生となり、こども用雑誌
『ちゃぐりん』を使って食や農業の大切さ
を学びました。



10.閉村式(日野支店)

楽しかった体験ツアーも終わりです。
自分たちが収穫したブルーベリーや野
菜、タマゴをエコバックに詰めて、ご家
族へのお土産にしました。
お疲れさまでした！



夏休みこども村で、こどもたちは仲間たちと一
緒に過ごし、農業と農家とのふれあいなど貴重
な経験を経て大きく成長しました。
ご協力いただきました農家組合員の皆様、本当
にありがとうございました。

